

みどりの保全と創造に関するアンケート調査 調査集計結果

調査期間
回答率

H26.7.18 ~ H26.8.1
89.0% 回答者数 226人

アンケートの趣旨

森林をはじめとする豊かなみどりは、水源のかん養、県土の保全をはじめ、二酸化炭素の吸収源としての地球温暖化防止機能のほか、うるおいとやすらぎのある快適な生活空間の形成など、様々な機能を持っており、私たちの暮らしに欠かせない重要な役割を担っています。

このようなことから、県では、平成23年10月、森林、農地、公園など、私たちの生活環境を形成する、みどり全体を対象として、香川のみどりづくりの基本方針となる「香川県みどりの基本計画」(計画期間:平成23~27年度)を策定し、緑化の推進やみどりの保全に取り組んでいるところです。

近年、本県でも、県産木材の利用が徐々に拡大するなど、木材利用の促進を通じた森林の保全・整備、林業の振興をはじめ、地球温暖化防止の観点から、みどりに求められる役割がさらに重要になるなど、現行計画策定以降のみどりをめぐる社会情勢の変化を踏まえ、次期計画を策定することにしました。

県では、県民の皆さまのみどりに関するご意見やご要望をお聴きし、その内容を新たな基本計画に反映させたいと考え、アンケート調査を実施することにしました。

香川県
(担当 環境森林部みどり整備課)

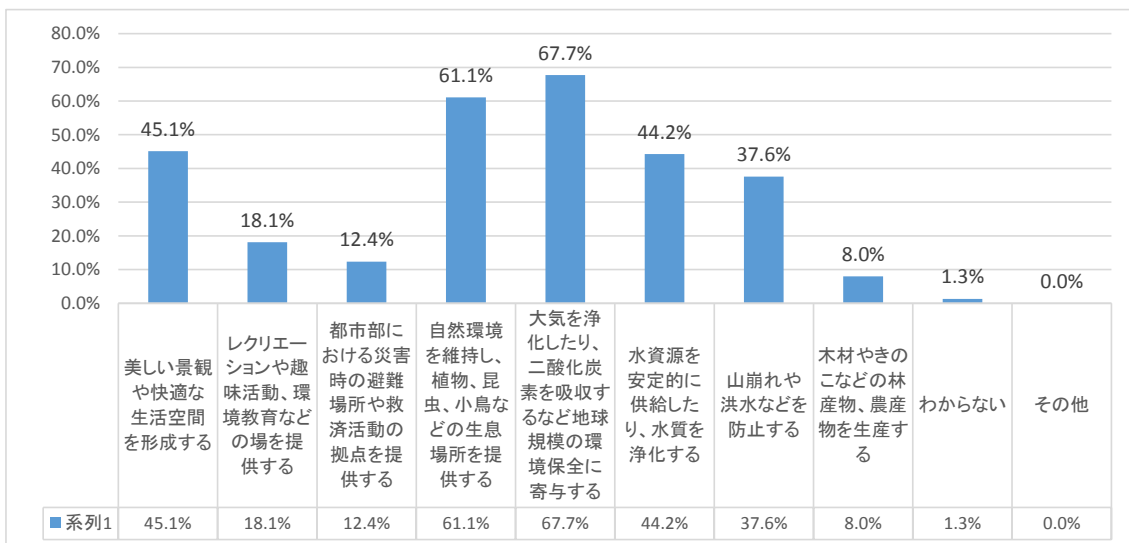
《みどりの役割について》

【用語解説】 ○みどり

樹木や草花などの植物及びこれらが生育している森林や田園、海岸や島々、河川やため池、街路や道路、工場や会社、家庭などの場所。

【問1】 みどりは、さまざまな形でわたしたちの生活を支えています。あなたは、その中でどのような役割が特に重要だと思いますか。次の中から3つまであげてください。

選択肢	回答者数: 226人	
	回答者数	構成比
美しい景観や快適な生活空間を形成する	102	45.1%
レクリエーションや趣味活動、環境教育などの場を提供する	41	18.1%
都市部における災害時の避難場所や救済活動の拠点を提供する	28	12.4%
自然環境を維持し、植物、昆虫、小鳥などの生息場所を提供する	138	61.1%
大気を浄化したり、二酸化炭素を吸収するなど地球規模の環境保全に寄与する	153	67.7%
水資源を安定的に供給したり、水質を浄化する	100	44.2%
山崩れや洪水などを防止する	85	37.6%
木材やきのこなどの林産物、農産物を生産する	18	8.0%
わからない	3	1.3%
その他	0	0.0%

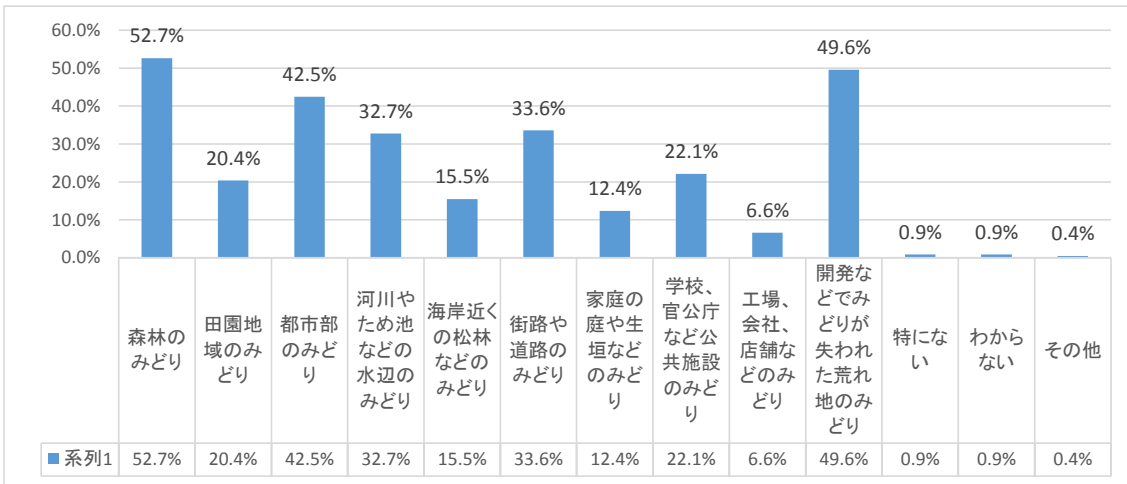


《緑化の必要な場所について》

【問2】 あなたは、みどり豊かな環境をつくっていくために、特にどのような場所のみどりを増やすことが必要だと思いますか。次の中から3つまであげてください。

回答者数： 226人

選択肢	回答者数	構成比
森林のみどり	119	52.7%
田園地域のみどり	46	20.4%
都市部のみどり	96	42.5%
河川やため池などの水辺のみどり	74	32.7%
海岸近くの松林などのみどり	35	15.5%
街路や道路のみどり	76	33.6%
家庭の庭や生垣などのみどり	28	12.4%
学校、官公庁など公共施設のみどり	50	22.1%
工場、会社、店舗などのみどり	15	6.6%
開発などでみどりが失われた荒れ地のみどり	112	49.6%
特にない	2	0.9%
わからない	2	0.9%
その他	1	0.4%

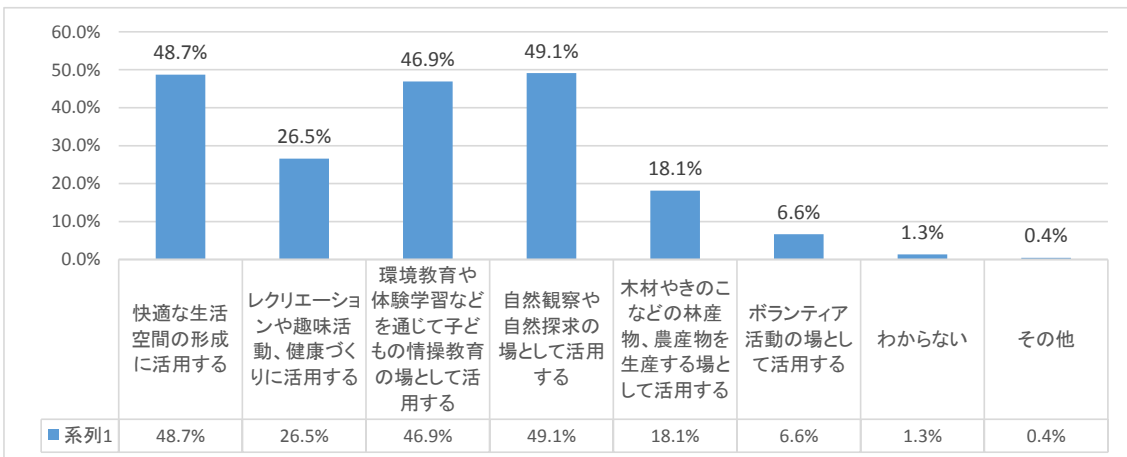


《みどりの活用について》

【問3】 あなたは、生活の中にみどりをどのように取り入れたらよいと思いますか。次の中から2つまであげてください。

回答者数： 226人

選択肢	回答者数	構成比
快適な生活空間の形成に活用する	110	48.7%
レクリエーションや趣味活動、健康づくりに活用する	60	26.5%
環境教育や体験学習などを通じて子どもの情操教育の場として活用する	106	46.9%
自然観察や自然探求の場として活用する	111	49.1%
木材やきのこなどの林産物、農産物を生産する場として活用する	41	18.1%
ボランティア活動の場として活用する	15	6.6%
わからない	3	1.3%
その他	1	0.4%

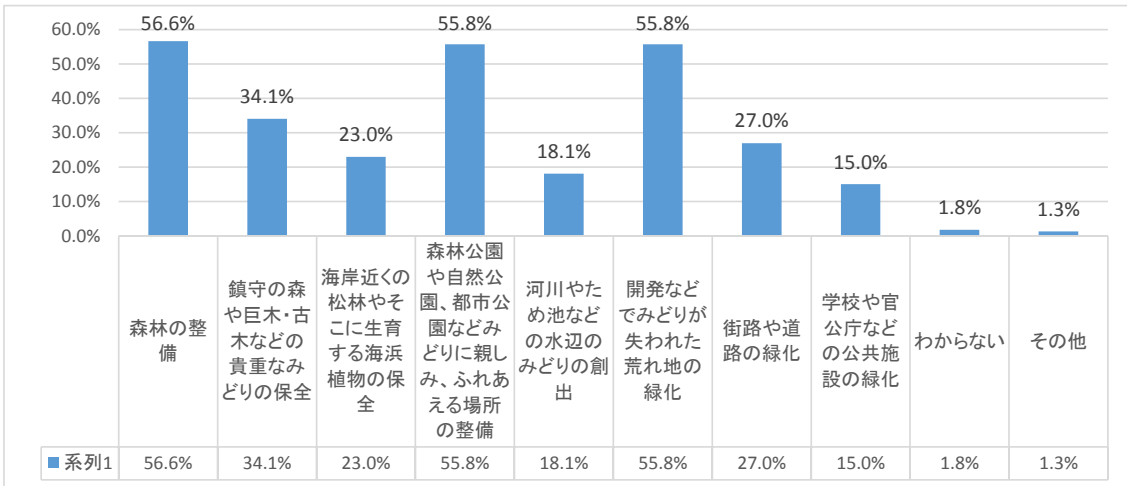


《県や市町が実施すべき施策について》

【問4】 みどりを守り、増やすために県や市町が実施する施策の中で、あなたは、何が重要と考えますか。次の中から3つまであげてください。

回答者数： 226人

選択肢	回答者数	構成比
森林の整備	128	56.6%
鎮守の森や巨木・古木などの貴重なみどりの保全	77	34.1%
海岸近くの松林やそこに生育する海浜植物の保全	52	23.0%
森林公園や自然公園、都市公園などみどりに親しみ、ふれあえる場所の整備	126	55.8%
河川やため池などの水辺のみどりの創出	41	18.1%
開発などでみどりが失われた荒れ地の緑化	126	55.8%
街路や道路の緑化	61	27.0%
学校や官公庁などの公共施設の緑化	34	15.0%
わからない	4	1.8%
その他	3	1.3%

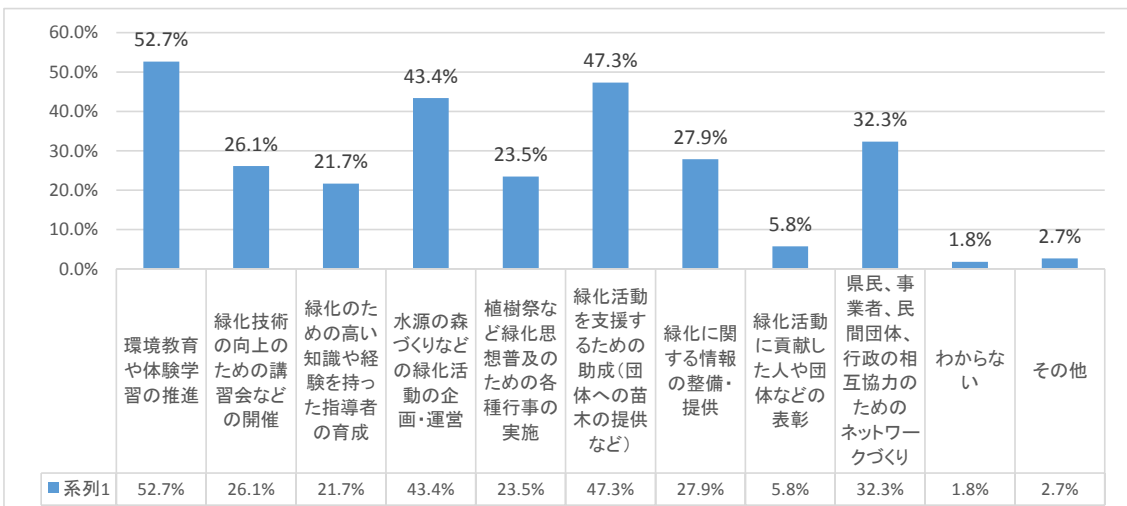


《県民一人ひとりの緑化活動を進めるための県や市町の役割について》

【問5】 あなたは、県民一人ひとりが、主体的に植樹などの緑化活動に取り組むようになるために、県や市町はどのようなことをする必要があると考えますか。次の中から、3つまであげてください。

回答者数： 226人

選択肢	回答者数	構成比
環境教育や体験学習の推進	119	52.7%
緑化技術の向上のための講習会などの開催	59	26.1%
緑化のための高い知識や経験を持った指導者の育成	49	21.7%
水源の森づくりなどの緑化活動の企画・運営	98	43.4%
植樹祭など緑化思想普及のための各種行事の実施	53	23.5%
緑化活動を支援するための助成(団体への苗木の提供など)	107	47.3%
緑化に関する情報の整備・提供	63	27.9%
緑化活動に貢献した人や団体などの表彰	13	5.8%
県民、事業者、民間団体、行政の相互協力のためのネットワークづくり	73	32.3%
わからない	4	1.8%
その他	6	2.7%

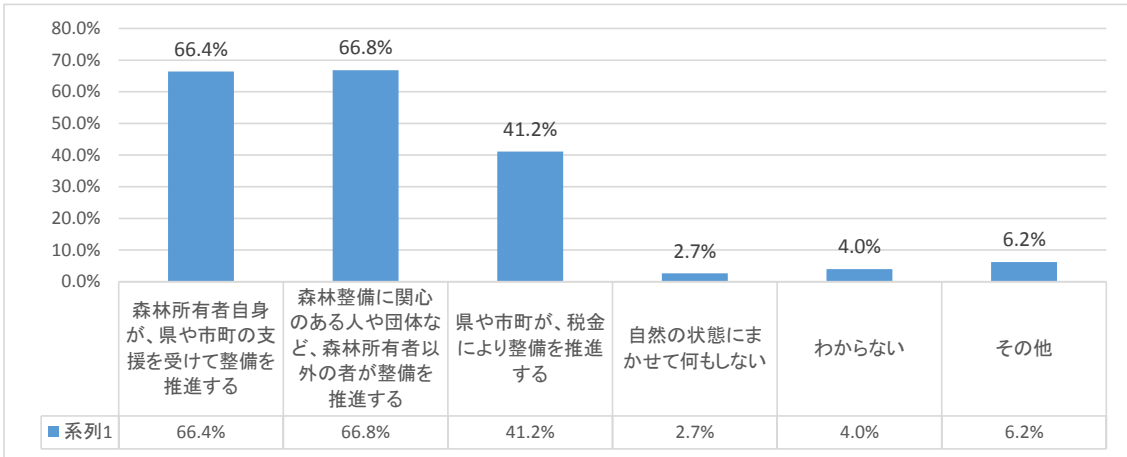


《手入れが行き届かない森林の整備について》

県土の約半分は森林でおおわれていますが、木材価格の低迷などで、手入れが行き届かない森林が増加し、放置された竹林の侵入による森林の荒廃が進んでいることから、森林の持つ水資源を安定的に供給する水源かん養機能や山崩れなどを防止する県土保全機能などの低下が懸念されています。

【問6】 あなたは、このような状況にある森林の整備をどのようにすべきと考えますか。次の中から、2つまであげてください。

回答者数: 226人	
選択肢	構成比
森林所有者自身が、県や市町の支援を受けて整備を推進する	66.4%
森林整備に関心のある人や団体など、森林所有者以外の者が整備を推進する	66.8%
県や市町が、税金により整備を推進する	41.2%
自然の状態にまかせて何もしない	2.7%
わからない	4.0%
その他	6.2%

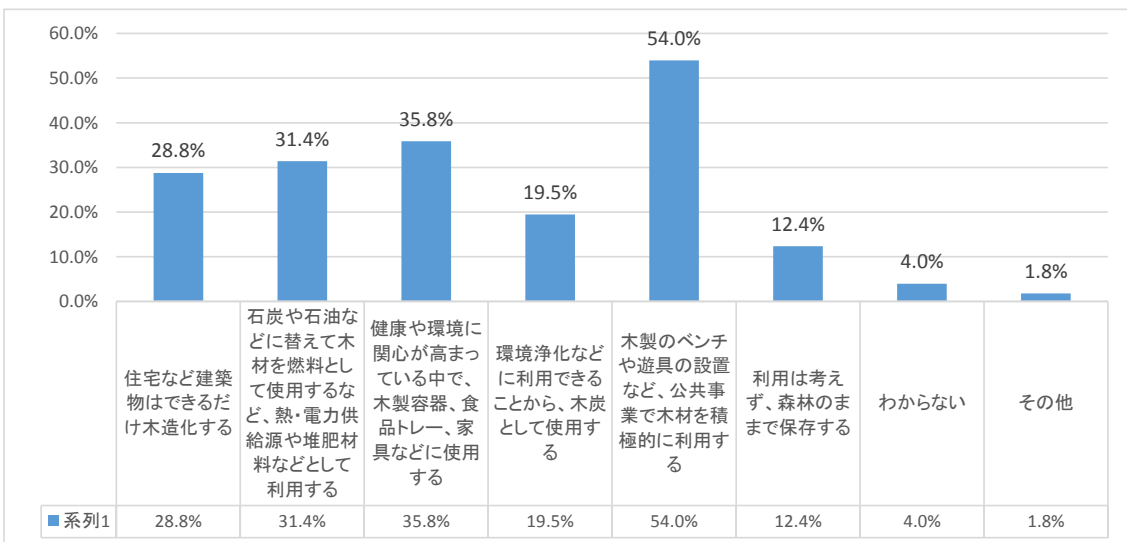


《地球温暖化防止に貢献する木材の利用について》

地球温暖化の一因である二酸化炭素の削減を図るうえでは、光合成によって二酸化炭素を吸収し、木材内に固定された炭素を貯蔵している木材の利用が有効です。

【問7】 あなたは、どのように木材の利用を進めるべきと考えますか。次の中から2つまであげてください。

回答者数: 226人	
選択肢	構成比
住宅など建築物はできるだけ木造化する	28.8%
石炭や石油などに替えて木材を燃料として使用するなど、熱・電力供給源や堆肥材料などとして利用する	31.4%
健康や環境に関心が高まっている中で、木製容器、食品トレー、家具などに使用する	35.8%
環境浄化などに利用できることから、木炭として使用する	19.5%
木製のベンチや遊具の設置など、公共事業で木材を積極的に利用する	54.0%
利用は考えず、森林のまま保存する	12.4%
わからない	4.0%
その他	1.8%



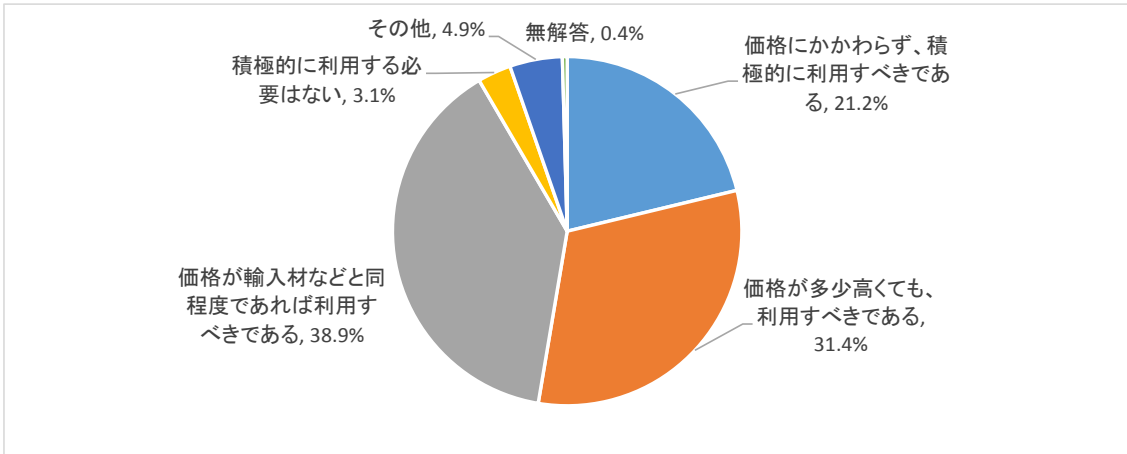
《県産木材の利用について》

県産木材を有効利用することが、県内の森林整備を促し、林業の振興を通じて、水源のかん養、県土の保全など、多面的機能の持続的発揮につながります。

【問8】 あなたは、個人の住宅をはじめ、学校、公民館等の公共施設などで柱、内装材、ベンチなどに、県産木材を利用することについて、どのように思いますか。次の中から1つあげてください。

回答者数： 226人

選択肢	回答者数	構成比
価格にかかわらず、積極的に利用すべきである	48	21.2%
価格が多少高くても、利用すべきである	71	31.4%
価格が輸入材などと同程度であれば利用すべきである	88	38.9%
積極的に利用する必要はない	7	3.1%
その他	11	4.9%
無解答	1	0.4%
計	226	100.0%



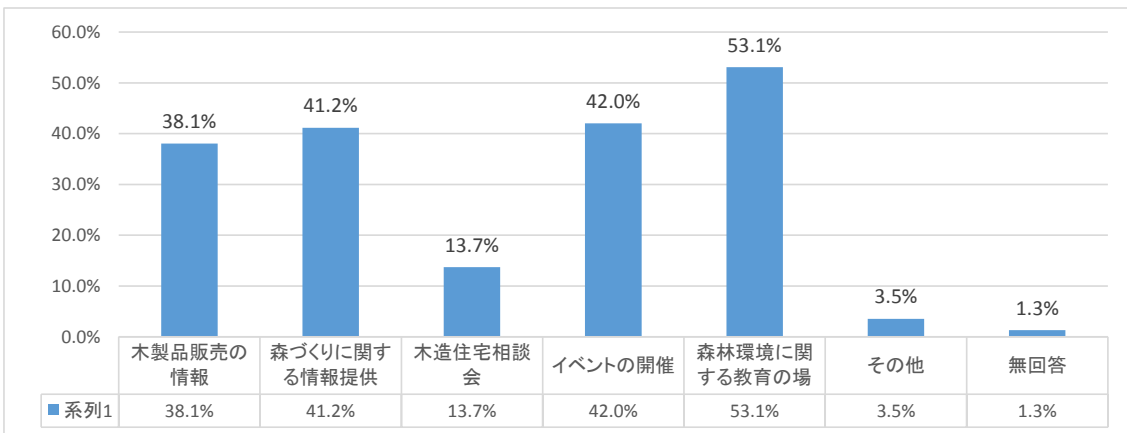
《かがわの森 アンテナショップについて》

「かがわの森 アンテナショップ」が、高松シンボルタワー内で、木材製品の展示や森づくりイベントの開催等を行っています。

【問9-1】 あなたは、「かがわの森 アンテナショップ」に何を期待しますか。次の中から2つあげてください。

回答者数： 226人

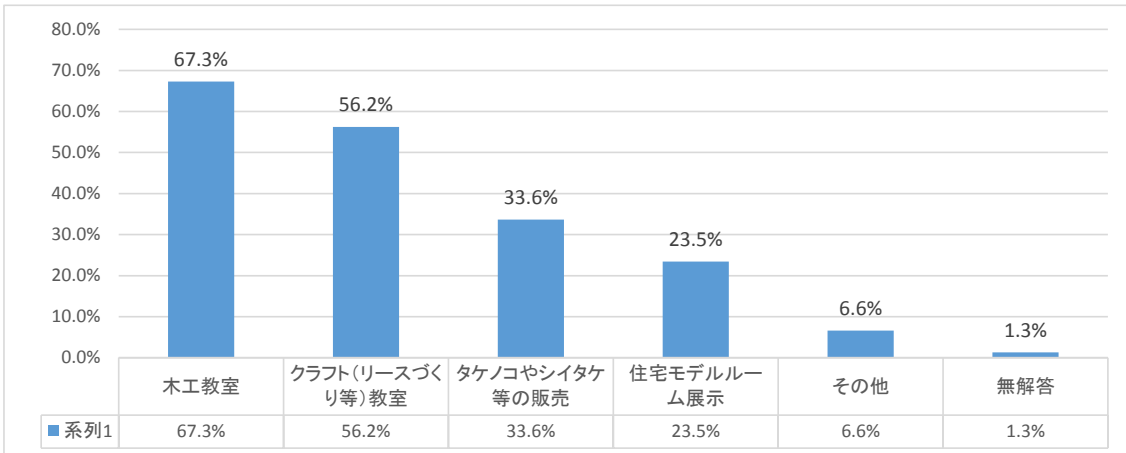
選択肢	回答者数	構成比
木製品販売の情報	86	38.1%
森づくりに関する情報提供	93	41.2%
木造住宅相談会	31	13.7%
イベントの開催	95	42.0%
森林環境に関する教育の場	120	53.1%
その他	8	3.5%
無回答	3	1.3%



【問9-2】「かがわの森 アンテナショップ」では、木工教室などのイベントを計画していますが、今後どのようなイベントを催してほしいですか。次の中から2つあげてください。

回答者数: 226人

選択肢	回答者数	構成比
木工教室	152	67.3%
クラフト(リースづくり等)教室	127	56.2%
タケノコやシイタケ等の販売	76	33.6%
住宅モデルルーム展示	53	23.5%
その他	15	6.6%
無解答	3	1.3%



《中山間地域の活性化、林業の担い手の確保について》

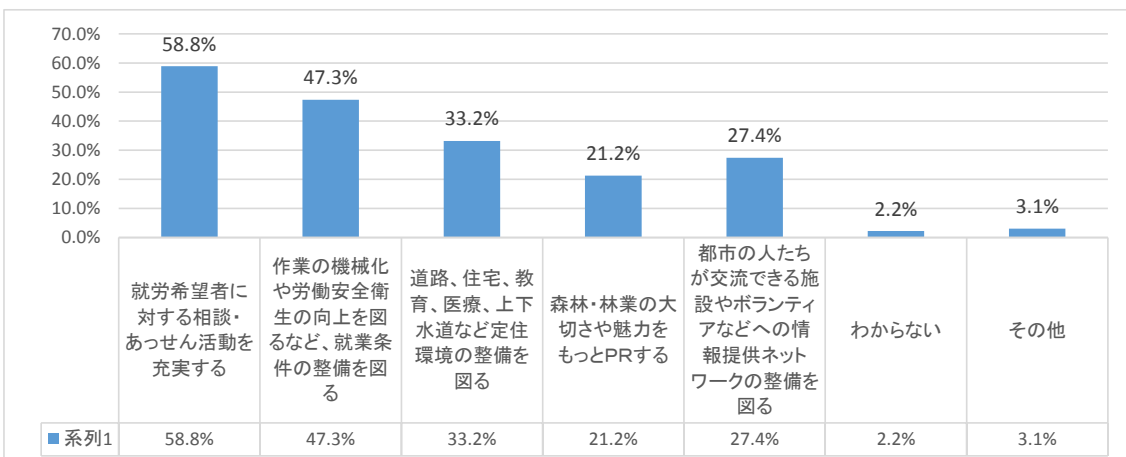
【用語解説】 ○中山間地域

山間地から平野の外縁部に至る地域で、まとまった平坦な耕地は少ない。

【問10】 中山間地域においては過疎化・高齢化の進行や林業の衰退によって地域の活力が低下するとともに、森林の適正な保全が危ぶまれています。あなたは、中山間地域を活性化し、林業の担い手を確保するために、どのような対策を充実させるべきと考えますか。次の中から2つまであげてください。

回答者数: 226人

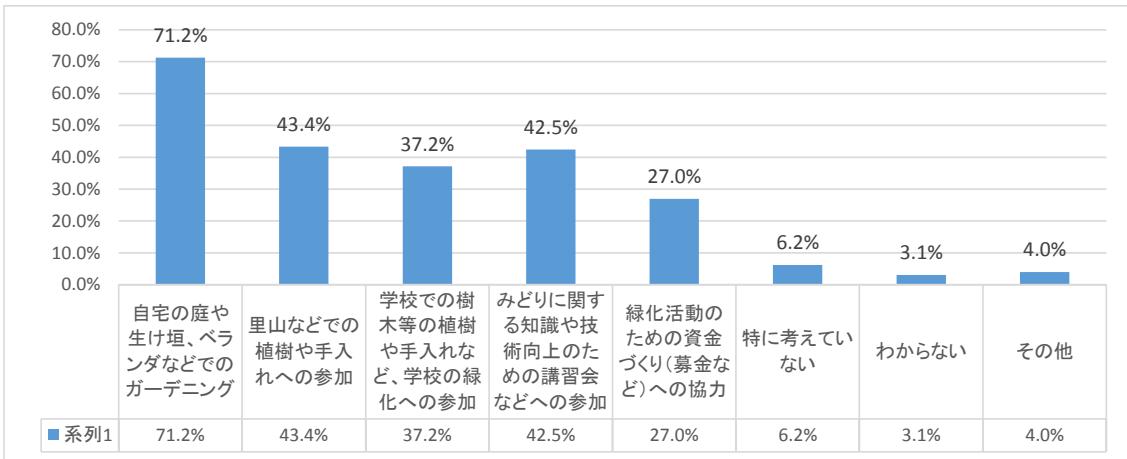
選択肢	回答者数	構成比
就労希望者に対する相談・あっせん活動を充実する	133	58.8%
作業の機械化や労働安全衛生の向上を図るなど、就業条件の整備を図る	107	47.3%
道路、住宅、教育、医療、上下水道など定住環境の整備を図る	75	33.2%
森林・林業の大切さや魅力をもっとPRする	48	21.2%
都市の人たちが交流できる施設やボランティアなどへの情報提供ネットワークの整備を図る	62	27.4%
わからない	5	2.2%
その他	7	3.1%



《緑化活動への参加などについて》

【問11】 みどり豊かな環境をつくっていくために、今後、あなたが行いたいと思う緑化活動は何ですか。次の中からいくつでもあげてください。

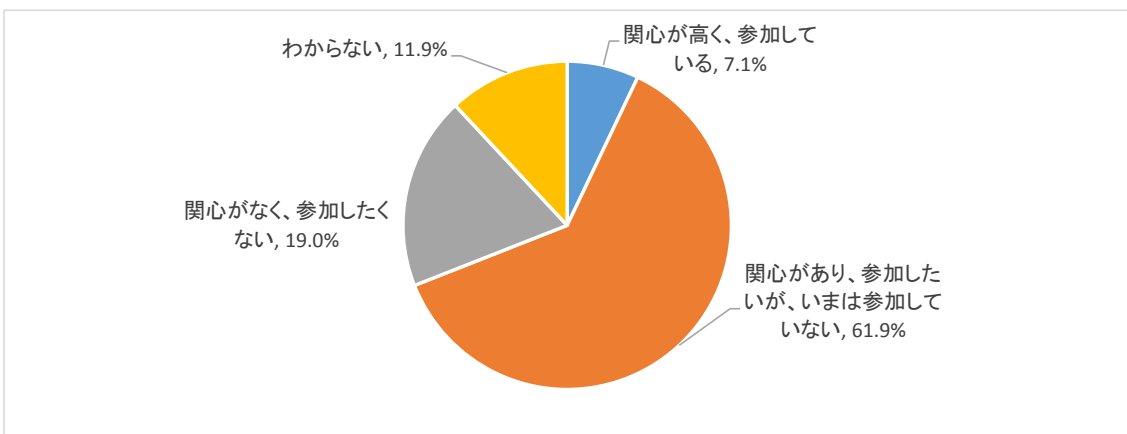
		回答者数:	226人
選択肢	回答者数	構成比	
自宅の庭や生け垣、ベランダなどでのガーデニング	161	71.2%	
里山などでの植樹や手入れへの参加	98	43.4%	
学校での樹木等の植樹や手入れなど、学校の緑化への参加	84	37.2%	
みどりに関する知識や技術向上のための講習会などへの参加	96	42.5%	
緑化活動のための資金づくり(募金など)への協力	61	27.0%	
特に考えていない	14	6.2%	
わからない	7	3.1%	
その他	9	4.0%	



《森林ボランティア活動への関心について》

【問12】 あなたは次代にすばらしい森林を残すため、下草刈や間伐などの森林の手入れのためのボランティア活動に関心がありますか。また、参加したいと思いますか。次の中から1つあげてください。

		回答者数:	226人
選択肢	回答者数	構成比	
関心が高く、参加している	16	7.1%	
関心があり、参加したいが、いまは参加していない	140	61.9%	
関心がなく、参加したくない	43	19.0%	
わからない	27	11.9%	
計	226	100.0%	



《公益的機能を持つ森林の保全・整備のための新税の導入について》

木材価格の低迷や中山間地域の過疎化・高齢化などにより、森林所有者や林業関係者だけで森林を保全・整備することが難しくなっています。

こうした中で、高知県、岡山県、愛媛県などにおいては、水資源のかん養などの公益的機能を持つ森林を、県民共有の財産として守り育てていく方策として、すべての県民に広く負担を求める森林環境税（個人で年間500円程度）などの新税を導入し、県が保全・整備を進めています。

【問13】 あなたは、森林の保全・整備のための新税を本県にも導入すべきと考えますか。次の中から、1つだけあげてください。

		回答者数: 226人	
選択肢	回答者数	構成比	
導入すべきである	118	52.2%	
導入すべきでない	42	18.6%	
わからない	52	23.0%	
その他	14	6.2%	
計	226	100.0%	

